

横浜に集う外国人

錦絵・武州横浜外国人遊行之図（当館蔵）



お芝居や芸者遊びなどで日本を満喫
日本に来た外国人は、華やかな服装で、お芝居や芸者遊びなど日本文化を満喫した。居留地での乗馬、夫人同伴で外出する姿は、日本人の目をみはらせた。

中岡慎太郎館
平成31年度企画展

民衆が見た 幕末維新ニュース

— 錦絵・瓦版 —

2019年
4月27日 **土**
～
6月30日 **日**

会期

小倉城（幕府軍本営）落城

— 幕府軍二万、長州軍に敗北 —

慶応二年（一八六六）八月一日、長州征伐小倉口の本営である小倉が落城。幕府軍の敗北が決定的となった。高杉晋作率いる長州軍約一千人は、最新式の装備と訓練を積んだ軍隊で、小倉・肥後・唐津・久留米などの諸藩で編成された幕府軍二万人を圧倒した。対する幕府軍は、旧式の装備の藩が多く、実際に長



九州小倉合戦図 当館蔵

州軍と戦った藩は小倉と肥後のみだった。肥後藩は西洋式の軍備で善戦するが、老中・小笠原長行が再三にわたる援軍要請に答えなかったため、国許へ引き上げた。そしてその他の従軍諸藩もこれに続いた。
ある情報筋によると、小笠原はすでに戦線を離脱、将軍徳川家茂が大坂城で死去したという情報もある。

新政権発足

総裁は有栖川宮、副総裁は三条卿

慶応三年（一八六七）十二月九日、王政復古の号令が発令された。

政務は総裁・議定・参与の三職が司ることになり、尾張・越前・土佐・薩摩・安芸の五藩の藩主とその家臣、および有栖川宮、岩倉具視ら王政復古派の皇族・公家たちが任命された。また、太宰府から京都に戻った三条実美が新政権の副総裁に任命される模様。

これにより、幕府と摂関制度は廃止。御所の警備は尾張・越前・土佐・薩摩・広島など五藩となり、会津・桑名両藩は外された。



慶応四年辰春改正公武便覧（当館蔵）

中岡慎太郎館

入館料 一般 500円、小中学生 300円

※団体料金20名以上から各100円引き（龍馬パスポート、JAF会員等割引あり）
※北川村民、未就学児、身体障害者手帳1・2級所持者及びその介護者1名は無料

開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日 火曜日 ※年末年始（12/28～1/2）は休館となります。

〒781-6449 高知県安芸郡北川村柏木140番地
TEL 0887-38-8600 FAX 0887-38-8601

✉ nskanzo@nakaokashintarokan.jp
🌐 http://www.nakaokashintarokan.jp/

●JR高知駅から「こめんなはり線」に乗車（約70分）奈半利駅。奈半利駅より北川村宮バスもしくはタクシーに乗車約15分、村宮バスは慎太郎館前（柏木下車）車では高知自動車道南国ICより国道55号線で安芸・室戸方面に向かい奈半利町より国道493号線を通行（約1時間30分）



当時の庶民たちが世の中の動きを知る手がかりとした「錦絵」や「瓦版」。今でいう、写真週刊誌や新聞の「号外」のようなものは、事件の注目度や話題性を高めるために、大げさな表現で情報を拡散しました。

本展では、錦絵や瓦版に描かれた絵の表現と説明文のメッセージに注目し、当時の民衆の関心が高かったニュースを紹介します。



元治元年甲子八月長門の国大火 (当館蔵)
英・仏・米・蘭の四力国連合艦隊が下関を砲撃したことを報じる瓦版

錦絵



足利尊氏公同直義公之両軍筑紫出船之図 (当館蔵)
第二次征長戦争のため大坂を出陣する幕府軍を風刺した錦絵



東北御進軍御名前附 (当館蔵)
東北へ出陣する新政府軍の編成を報じる瓦版



鎮撫鹿兒島新聞 (当館蔵)
西南戦争前、反政府的行動を取る鹿兒島士族と政府との対立を風刺した錦絵

瓦版



西郷隆盛一代記 (当館蔵)
西南戦争が終わった年に発行された西郷隆盛の生涯を描いた錦絵